

不二サッシは窓から夢をひろげていきます



Fujisash Report

FUJISASH

平成28年4月1日 ▶ 平成29年3月31日 | 証券コード: 5940

Vol.01

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の第36期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)が終了いたしましたので、「第36期定時株主総会 決議ご通知」および会社の状況等をご通知申し上げます。

代表取締役社長 吉田 勉



詳細な情報は不二サッシ株式会社のホームページをご覧ください。

<http://www.fujisash.co.jp/> (不二サッシQ)

当社の営業成績について

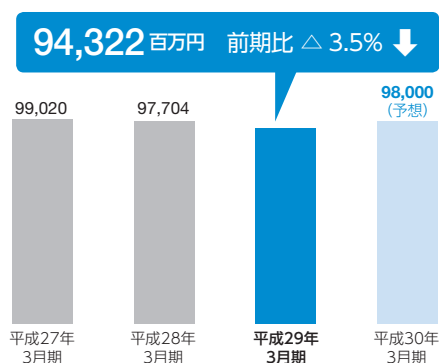
当連結会計年度の当社グループ(当社および連結子会社)の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数は持ち直したものの、マンション販売戸数減少の影響を受けました。また、形材外販事業においては、アルミ地金市況や為替変動の影響があったものの、国内の物量が回復したことにより、収益は回復傾向にあります。環境事業においては、プロセス管理を徹底することにより、概ね計画通りに推移いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高943億2千2百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益26億1千5百万円(前年同期比1千1百万円増)、経常利益23億6千8百万円(前年同期比1億3千4百万円増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の追加計上に伴う税金費用の影響等により、43億5千万円(前年同期比30億7千4百万円増)となりました。

連結業績ハイライト

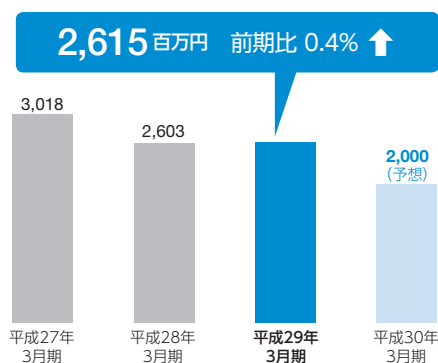
売上高

(単位: 百万円)



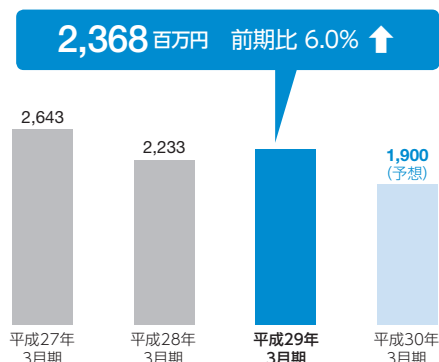
営業利益

(単位: 百万円)



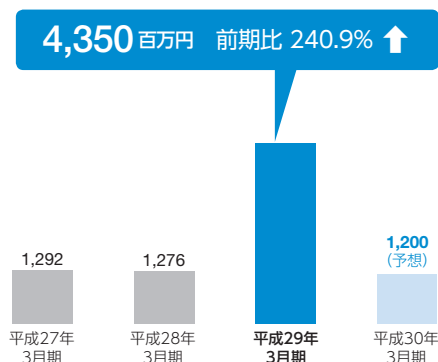
経常利益

(単位: 百万円)



親会社株主に 帰属する 当期純利益

(単位: 百万円)



沖縄不二サッシ「新社屋並びに新工場」完成

不二サッシ株式会社のグループ会社である、株式会社沖縄不二サッシ（代表取締役社長：大湾 章、沖縄県うるま市）は、2016年3月から建設を進めておりました新社屋並びに新工場の新設工事が完了し、2016年9月16日に竣工、10月1日より稼動を開始いたしました。

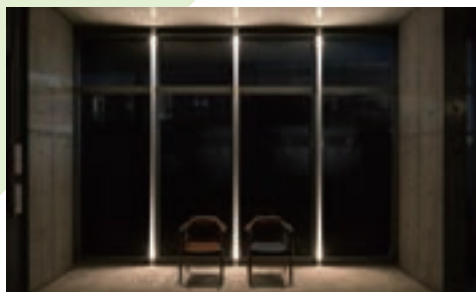
株式会社沖縄不二サッシは1971年の設立以来、当社グループの沖縄地区における製販一体の拠点として成長してまいりました。従来の拠点として、設立当初から那覇近郊（西原町）に営業所と生産工場を構え事業展開を行ってまいりましたが、今般、新たに沖縄県からうるま市にある中城港湾新港地区工業団地の敷地を取得し、そこに新社屋と新工場を建設いたしました。これにより、生産能力は倍増し需要拡大が見込まれる沖縄地区（離島含む）における積極的な事業展開の準備が整い、地産地消の基盤が確立できました。今後は、事業体制および生産商品内容の充実を図り、更なる事業拡大を目指してまいります。



LED3商品が2016年度グッドデザイン賞を受賞 「アルビーム・エルドロウ」、「アルビーム・自動ドア」、「ブラケットライト」

不二サッシ株式会社は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2016年度グッドデザイン賞」において

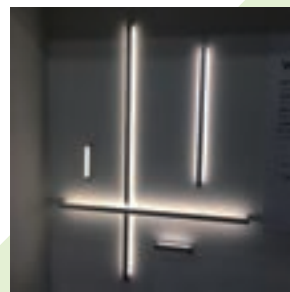
現在発売中の「アルビーム・エルドロウ」、「アルビーム・自動ドア」、「ブラケットライト」の3商品が受賞しました。



アルビーム・エルドロウ



アルビーム・自動ドア



ブラケットライト

異業種分野の3社コラボレーションにより これまでにない建築ファサードを提案します。

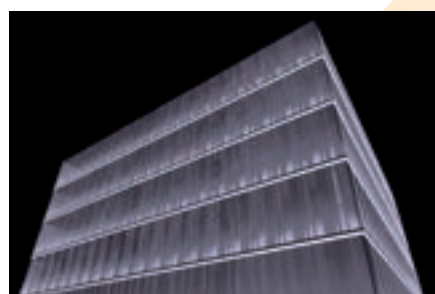
不二サッシ株式会社、フィグラ株式会社、株式会社遠藤照明は、それぞれの強みを結集し、新たなサービス提供をスタートしました。これまでにない革新的な空間演出と建築ファサードを提案します。

不二サッシの建築外装における設計力・施工力、フィグラの独創的な高付加価値ガラス、遠藤照明の商品力・提案力など、3社それぞれが得意とするフィールドのノウハウ・技術を結集。

外装サッシ・カーテンウォールに多彩な演出・デザインを実現するガラスと照明を加えた、革新的な空間演出と建築ファサードをご提案します。



エッチングガラスの演出効果



照明、高付加価値ガラスと一体となった外装カーテンウォールのイメージ

変革への挑戦、選ばれる企業へ

不二サッシ株式会社は2020年に90周年を迎えます。

これからの厳しい市場環境を再認識し、
4ヵ年の新中期経営計画「創造」を
策定いたしました。



前中期経営計画の成果と課題

- 積極的な設備投資により生産性、商品力を強化。
- 全社レベルのPDCAを徹底し、強靱な事業システムの構築を推進。
- 2016年3月期に18年ぶりに復配を実現。
- リニューアル事業、環境事業の収益拡大・構成比率が進展せず。
- 海外事業では不二サッシマレーシア社を事業縮小。
- 売上高1,000億円に届かず。

グループ事業ビジョン

- 売上高1,000億円を早期に実現するとともに利益率のアップを図ります。
- コア事業である建材事業・形材外販事業において安定的な収益を確保しながら、潜在成長力が高いリニューアル事業、環境事業の基盤を強化します。
- 海外事業は、グループ総力を挙げて新たな海外政策をスタートさせ、収益拡大を図ります。
- 次代を担う人材育成に注力し、100年企業となるべく成長を続けます。

数値目標

	2016年度 (実績)	2020年度 (計画)
売上高	943億円	1,050億円以上
営業利益	26億円	35億円以上
営業利益率	2.8%	3.3%以上
純資産	175億円	230億円以上
自己資本比率	20.4%	25.0%以上
配当性向	8.0%*	15.0%以上
D/Eレシオ	1.2	0.9以下

※ 2016年度の配当性向は税効果を除外して算出

基本戦略

- 第三次中期経営計画「創造」(2017年度～2020年度)ではコア事業の継続的な収益安定化と注力事業の強化および成長事業での事業基盤構築に取り組み、お客様に最適な形で価値を提供するエンジニアリング企業を目指す。
- 長期的な施策では収益性や成長性の低い事業から、より収益や成長が期待できる事業へ資源を集中する戦略(事業ポートフォリオ戦略)を推進し、グループの経営資源の最適配分によって収益基盤の更なる強化と多角的な収益事業の育成を目指す。



文化シャッター株式会社との協業

主要戦略・施策	売上拡大	・プロモーター制度によりエリア主導でスピーディな施策を実施 ・両社のノウハウ・ネットワークの相互補完 ・ストック市場における協業を継続・強化
	商品開発	・両社技術の融合による新商品開発
	コストダウン	・両社物流体制の見直し
	海外市場	・ASEAN市場開拓推進



※ 記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

第36期 定時株主総会 決議ご通知

報告事項

- 第36期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。
- 第36期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金の配当の件**
本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき1円と決定いたしました。
- 第2号議案 取締役5名選任の件**
本件は、原案のとおり承認可決され、取締役役に吉田勉、石堂金也、岡野直樹、緒方右武、鈴江孝裕の5氏が再選され、それぞれ就任いたしました。
なお、緒方右武、鈴江孝裕の2氏は社外取締役であります。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。
さて、本日開催の当社第36期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申しあげます。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、監査役に佐々木茂氏が再選され、就任いたしました。
なお、佐々木茂氏は社外監査役であります。

第4号議案 監査役補欠者2名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、社外監査役補欠者に布施明正氏が再選され、社内監査役の補欠者として新たに植田高志氏が選任されました。

配当金のお支払について

第36期期末配当金（1株につき1円）は、同封の「第36期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、払渡し期間中（平成29年6月30日から平成29年7月31日まで）に最寄りのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、銀行預金口座振込みをご指定の方は「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方は「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください。）

会社概要（平成29年3月31日現在）

社名	不二サッシ株式会社 FUJI SASH CO.,LTD.
本社	神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号 新川崎三井ビルディング
創業	昭和5年7月7日
資本金	1,709,609,300円
決算期	3月
従業員数	844名（連結 2,946名）
主な事業内容	● カーテンウォール、ビル用サッシ その他の建築材料の製造・販売・施工 ● 各種アルミニウム製品の製造・販売・施工 ● 一般・産業廃棄物処理プラントの製造・販売・施工、他

役員（平成29年6月29日現在）

代表取締役社長	吉田 勉
代表取締役	石堂 金也
取締役	岡野 直樹
社外取締役	緒方 右武
社外取締役	鈴江 孝裕
常勤監査役	磯 典雄
社外監査役	妹尾 佳明
社外監査役	佐々木 茂

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
配当基準日	3月31日（期末） 9月30日（中間）
その他の基準日	上記の他、必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
お問合せ先 単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL	http://www.fujisash.co.jp/

不二サッシ株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号
新川崎三井ビルディング



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

